

令和元年度 事業報告

I 全体概要

我が国の65歳以上人口は増加傾向が続き、2035年頃には国民の約3人に1人が65歳以上の高齢者になると推計されています。

一方で、老人クラブの会員数は、平成10年頃をピークに減少に転じ、全国の老人クラブと足並みを揃えて取り組んだ会員増強運動も思うような成果は挙がらず、会員の減少傾向が依然として続く中、老人クラブでは、平成31年度・令和元年度（以下、令和元年度という）様々な課題を抱えつつも「健康・友愛・奉仕」という3本の旗印のもと、「健康づくり・介護予防活動」に取り組み、高齢者全体にその活動の輪を広げるとともに、閉じこもりや孤立を防ぐ「友愛活動」、地域の安全・安心を守る「子どもの見守り」や「消費者被害防止」の活動などを行い、地域の安全と安心に貢献して参りました。

さらに、各単位老人クラブにおいては、誰でも「参加してみたい」と思えるような「魅力ある老人クラブ活動づくり」に取り組むとともに、行政や社協を始め関係団体と連携し、私たちの強みである組織力を生かして、地域の安全・安心づくりに会員一丸となって行動して参りました。

以下、その概要について報告します。

II 公益事業

1 健康づくり・介護予防活動の推進（公1）

（1）高齢者の体力測定普及活動の推進

高齢者の体力測定は、「自らの体力を知り、自分にあった適切な運動を生活の中に取り入れていく」ことで自立できる体力を維持しようとするものです。本年度も選定した老連等に取り組んでいただき、事業の普及拡大を図りました。

（高齢者の体力測定選定老連）

令和元年度	熊本市老連（長嶺校区）
-------	-------------

（2）健康ウォーキング支援事業の推進

健康ウォーキングの正しい理解のために講習会・実技研修を行い、本年度も選定した老連等に取り組んでいただき、県内各地で事業が展開できるように進めました。

（健康ウォーキング）

令和元年度	熊本市老連（麻生田校区）
-------	--------------

（3）健康づくり指導者育成事業

① 健康・生きがづくり支援事業推進委員会

医師、歯科医師、栄養士、健康運動指導士、行政等の外部委員を中心とした6名の委員による推進委員会を2回開催し、健康・生き

がいつくりの取り組みに関して意見等を聴きました。

第1回（令和元年6月 6日）	年間の事業計画及び取り組みについて協議
第2回（令和2年2月 19日）	実施結果をもとに意見交換及び次年度計画への反映等を協議

② ブロック別「健康づくり講演会」

こころとからだの健康づくりに関して、専門的な立場からの講演（歯科医師、大学講師、薬剤師、健康運動指導士）と各市町村老連や単老で、健康づくりに取り組んでいる立場からの実践報告をお願いし、普及・拡大を目指しました。

（ブロック別「健康づくり講演会」）

令和元年	6月 14日 中央ブロック：熊本市地区
〃	11月 29日 県北ブロック：菊池市地区

③ 健康づくりリーダー等講習会・研修会

ニュースポーツやウォーキング等の実技指導を中心にした講習会や健康づくりにかかわる指導者を中心に事業の目的に沿った講演会（医師、健康運動指導士）を開催しました。

（健康づくりリーダー等養成講習会・研修会）

令和元年度	11月1日 熊本県立総合体育館（中体育室） ○「ニュースポーツ」・「ノルディック・ウォーキング」・「体力測定」についての実技講習会等
〃	令和2年1月22日 熊本市民会館（大会議室） ○「健康長寿社会の実現に向けて老人クラブの役割」 ・「高齢者の運動による健康づくり」講演会

2 地域支え合い活動の推進（公2）

（1）在宅福祉を支える友愛活動の推進

元気な高齢者が地域の一人暮らしや寝たきりの高齢者等の家庭を訪問し、話し相手や簡単な生活支援等の活動を実践するシルバーヘルパー及び2年の実務経験者を対象にしたシルバーヘルパー指導者の養成講習会を実施し、友愛活動の推進に取り組みました。

（シルバーヘルパー養成講習会）

令和元年度	養成講習会	指導者養成講習会
受講者数	768人	155人
延べ受講者数	46,905人	5,148人

【地域支え合い活動に関する県老連から市町村老連への取り組みの呼びかけ】

A 地域の安全・安心の取り組み

① 地域の子ども見守り活動

県内各地で取り組まれている登下校時の見守りパトロールの継続と空白地域の減少に努めて参ります。

② 防犯・消費者被害・振り込め詐欺等

振り込め詐欺に代表されるように高齢者を狙った悪質業者の被害に遭わないように行政（消費生活センター）や警察との情報の共有や講習会開催などの安全対策に取り組めます。

③ 災害等緊急時の対応

自治会や町内会といった団体との連携の中で、高齢者や社会的弱者への災害緊急時の連絡や避難体制について、可能なところから検討を進めます。

B 社会奉仕の日の取り組み

「老人の日・老人週間」は、9月15日～9月21日の期間、国民に老人福祉についての関心と理解を深めると共に、老人に対し自らの生活の向上に努める意欲を促すために制定された記念日です。

期間中の9月20日を老人クラブ全国一斉「社会奉仕の日」として制定し、環境美化活動等に取り組みました。

3 活動活性化に向けた取り組み（公3）

（1）広報活動

① 広報委員会を4月と10月に開催し、「県老連だより」を7月と1月に刊行しました。

② 元気老人クラブ活動広報推進事業

県からの補助を受け、活発・先進的なクラブ活動を行っている老人クラブの事例紹介と外部講師による今後の老人クラブ活動の方向性についての研修会を開催しました。

（2）単位老人クラブ調査事業

単位老人クラブの組織実態について調査し、地域活動の基礎資料を作成しました。 老人クラブ名簿 200部作成

（3）老人クラブ大会及び各種表彰の実施

第35回熊本県老人クラブ大会を開催し、老人クラブの育成発展に功績のあった個人及び団体を表彰しました。また、老人週間において95歳になった老人クラブ会員に寿詞の贈呈を行いました。

（4）老人クラブリーダーの育成等

① 単位老人クラブ新任会長及び女性リーダー研修会

各市・郡老において新任単位老人クラブ会長や女性リーダーを対象

とした研修会を企画していただき、老人クラブの基礎的な活動や組織の在り方についての講話のほか、外部講師による社会学習を行いました。

このほか、郡老連及び町老連にて開催された幹部研修会においても講話を行いました。

【活動活性化に関する県老連から市町村老連への取り組みの呼びかけ】

A 行政や団体との連携強化の推進

① 市町村行政と定期的な協議の機会設定

各市町村老連において、市町村行政との「定期的な協議の場」を設けるとともに、老人クラブ活動予算の協議や高齢者福祉行政と老人クラブ活動の調整を図るための「要望書」を作成し、行政との連携に取り組みました。

② 地域ネットワークへの積極的な参加

地域の中で安心・安全に暮らしていくために、市町村社協や自治会をはじめ地域にあるネットワークと連携を取りながら活動に参加するよう呼びかけました。

4 被災者支援及び復興活動の推進（公4）

（1）被災者支援及び震災復興関連事業

被災市町村老連が行う震災復興関連事業並びに非被災市町村老連が行う被災市町村老連復興支援事業に対して支援を行うとともに、今年度も引き続き復興関連事業として県老人クラブ大会の日に復興祈念寄席を開催しました。

また、熊本地震救援拠金の今後の支出予定を勘案し、各市町村老連に対し追加配分を行いました。

（2）募金活動の実施

令和元年度台風19号災害の被災地に対する義援金の募集を行い、特に被害の大きかった7県老連及び日本赤十字社に対し、被害状況に応じた配分額を伝達しました。

Ⅲ 収益事業

1 指定旅館・ホテル等及び図書斡旋（収1）

（1）指定旅館・ホテル等（収入）

会員の研修や旅行等福利厚生に資するため、県老連指定制度を設け、安心して活用できる場（旅館・ホテル等）を提供する趣旨で実施しており、旅館・ホテル等からの申し出を受け、理事会等に諮り指定しました。令和元年度は県内外合わせて47件の旅館等を指定しました。

また、指定旅館・ホテル等の案内を作成して各単者に配付し、老人クラブ名簿や年2回発行の県老連だよりに掲載して会員への周知を図りま

した。

(2) 図書斡旋収入

老人クラブ活動日誌や老人クラブ会計簿などを会員に斡旋し、その活用により老人クラブ活動の円滑な運営を図りました。

2 保険広告（収2）

(1) 保険広告料収入

全老連が実施する傷害保険・賠償責任保険について、機関紙である「県老連だより」をはじめ、研修会・講習会等資料に広告を掲載して宣伝を行い、広告料収入を得ました。

3 共益（他1）

(1) 郡・市町村老連事務担当者研修会（6月）

市町村老連事務局長や担当者を集め、高齢者福祉制度や県老連事業の活動方針の説明並びに事務連絡及び意見交換を行うことにより、情報を共有し活動の活性化を図りました。

IV 会議及び研修会

1 役員会等の開催

- (1) 正副会長会議（4月、7月、2月）
- (2) 理事会（5月、3月、臨時理事会5月）
- (3) 総会（5月）
- (4) 監査（4月）
- (5) 活動積立金管理運営委員会（1月）
- (6) 女性委員会（5月、2月）
- (7) 友愛活動活性化委員会（5月、2月）
- (8) 広報委員会（4月、10月）

2 全国及び九州ブロック会議及び研修会等

- (1) 全国老人クラブ連合会理事会・評議員会（東京都）
- (2) 九州ブロック老人クラブリーダー研修会（北九州市）
- (3) 都道府県・指定都市老連事務局長会議（東京都）
- (4) 九州各県・指定都市老連事務局長会議（大分県）
- (5) 活動推進員等職員セミナー（東京都）
- (6) 第32回全国健康福祉祭和歌山大会（和歌山県）
- (7) 第48回全国老人クラブ大会（埼玉県）
- (8) 高齢者の健康づくり・生活支援セミナー（東京都）
- (9) 都道府県・指定都市老連代表者会議（東京都）
- (10) 九州各県・指定都市老人クラブ連合会連絡協議会（熊本県）